

第2回 横浜市西区福祉保健活動拠点指定管理者選定委員会 議事録

| | |
|---------|--|
| 日 時 | 令和3年4月28日(水) 午前10時00分から12時00分まで |
| 開 催 場 所 | 西区役所3階3B会議室 |
| 出 席 者 | <p>【選定委員会委員】</p> <p>委員長 石井 忍 (神奈川県立保健福祉大学講師准教授)</p> <p>委員 有村 知里 (有村コンサルティングオフィス 中小企業診断士)</p> <p>阿部 浩之 (地域活動ホーム ガッツ・ビーと西 所長)</p> <p>白井 秀之 (第五地区自治会連合会副会長)</p> <p>村井 恵子 (西区民生委員児童委員協議会副会長)</p> <p>【事務局】</p> <p>西区福祉保健センター長 玉崎 悟</p> <p>西区福祉保健課長 宮嶋 真理子</p> <p>西区福祉保健課事業企画担当係長 東海 志朗</p> <p>西区福祉保健課事業企画担当 青木 健悟</p> |
| 欠 席 者 | なし |
| 開 催 形 態 | 公開(傍聴者なし) ※面接審査については非公開 |
| 議 題 | <p>1 審査方法等の確認</p> <p>(1) 審査の進行について</p> <p>(2) 財務状況等の確認</p> <p>2 面接審査</p> <p>(1) プレゼンテーション</p> <p>(2) 質疑応答</p> <p>3 指定候補者の決定</p> |
| 決 定 事 項 | <p>指定管理者の候補者(以下「指定候補者」という。)として、次のとおり、横浜市西区長に報告することとする。</p> <p>横浜市西区福祉保健活動拠点の指定候補者 社会福祉法人横浜市西区社会福祉協議会</p> |
| 議 事 | <p>1 審査方法等の確認</p> <p>事務局から、社会福祉法人横浜市西区社会福祉協議会から申請書類の提出があった旨を報告するとともに、次の2点について確認した。</p> <p>(1) 面接審査の進め方及び質問項目の確認 (事務局)</p> |

- ・面接審査の全体の流れ、質疑応答の流れ、最終審査の流れについて説明。
- ・最低制限基準（「7前期の指定期間の実績」を除く満点の60%となる630点。以下同じ。）に満たない場合は、再選定を行う旨を再確認した。

(2) 財務評価及び申請団体の予算項目等について
(事務局)

- ・本市（健康福祉局）が第三者機関に対して行った財務評価委託の結果を有村委員より報告。
- ・資格要件について、「暴力団又は暴力団経営支配人等ではないこと」に関して、神奈川県警に照会した結果、該当しないとの回答を受けた旨や市税納付状況等の確認を行った結果、資格要件を満たしている旨を報告。

2 面接審査

(1) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(2) 主な質疑応答

(委員) コロナ禍の中で、今まで作り上げてきた人とのつながりが断たれたように感じる。そうした中で、地域の福祉施設と協働で若い世代のボランティア登録に向けた取組や地域の新たな担い手の創出に向けた取組など、具体的に考えている取組があれば教えてほしい。

(団体) 地域の活動では、グループ活動は停滞している団体が多くある一方で、個人での活動は継続的に続いていると感じている。

横浜市には18区の社会福祉協議会があり、成功体験や工夫して活動している事例などの情報共有を進めているので、他地区の取組などの情報を地域に発信していくことが可能である。

現段階では具体的な取組を示すことはできないが、今後一つひとつ着実に取組を進めていきたいと考えている。

(委員) 住んでいる地域が、西区福祉保健活動拠点から立地的に遠い場所にあるため、利用するのがなかなか難しいと考えている。地域では若い担い手の確保に悩んでいるが、こうした「若い担い手の確保」に向けて、SNSを取り入れるなど、地域的にも目を向けてもらえるような情報発信などが重要であると思うが、この点について、どのように考えているのか。

(団体) 西区には、「地域ケアプラザ」が身近な地域の拠点として既に存在しているため、そこに出向くような形でボランティア講座等を行ってい

きたい。

その上で、地域を良く知るボランティアさんが増え、地域活動につなげていくような情報発信に取り組んでいきたいと考えている。

3 指定管理者の候補者の選定

プレゼンテーション及び面接審査並びに事務局から前期の指定管理業務の実績に係る報告を受けて評価を行い、各委員の評価結果を集計する。

横浜市西区福祉保健活動拠点

| | 申請団体 | 評価得点／満点 |
|-------|--------------------|------------|
| 指定候補者 | 社会福祉法人横浜市西区社会福祉協議会 | 715／1100 点 |

(意見・講評等)

- ・西区社会福祉協議会が、それぞれの地域の課題を把握していることが確認できた。
- ・地域のボランティアや担い手について、良い人材の確保・育成が、非常に重要なので、引き続き、力を入れて取り組んでいただきたい。
- ・今後は地域情報も含め、より具体的な情報発信に取り組んでいくことを期待したい。
- ・今後、地域課題の解決に向けたビジョンを明確に示し、地域性に沿った独自性のある具体的な取組を進めていくことを期待したい。

指定候補者の得点は、最低制限基準の 60%以上であるため、選定委員会として社会福祉法人横浜市西区社会福祉協議会を指定候補者として選定することを決定する。

特記事項

- ・指定候補者となった法人については、選定委員会委員長から区長へ報告を行い、法人へ通知する。
- ・選定結果は西区のホームページに掲載する。
- ・委員会の議事録は議事の要旨を西区のホームページに掲載する。